

## 骨密度検査のご案内

### 【骨密度検査とは】

骨密度検査とは、骨に含まれるカルシウムなどのミネラルの量を測ることで、骨の強度を調べる検査です。骨密度が低下した状態になると、骨折しやすくなります。脊椎がつぶれたり、変形したりすると背中の痛みも現れ、骨折は寝たきりの原因にもなります。定期的に骨密度を測り、骨折の予防をしましょう。

### 【検査装置の紹介】

当院の骨密度測定装置 PRODIGY-Fuga (GE ヘルスケア・ジャパン) は、DEXA 法という二重エネルギー X 線を使用した装置です。DEXA 法は、精度が高く、少量の X 線で測定ができます。

※検査時間も短く、5 分程度です。

※測定部位は、主に腰椎・股関節で行います。



### 【検査の注意点】

\*計測範囲に、金属・プラスチック・湿布・カイロなどがあったり、胃の検査でバリウムを飲んだりしていると、診断の妨げになるので、ご注意ください。

\*腰椎や股関節に金属が入っている場合は、お知らせください。

### 【測定結果】

骨密度が高い若年成人の骨密度の平均値を 100% で表し、比較した数値で判定します。

### 【判断基準】

正常：若年成人の 80% 以上

骨量減少：若年成人の 70% ~ 80%

骨粗鬆症：若年成人の 70% 未満

\*人間ドックのオプションで検査可能です。

